通関士試験受験票記載要領

①受験地の選択

・Ａ片、Ｂ片ともに希望する受験地を〇で囲んでください。

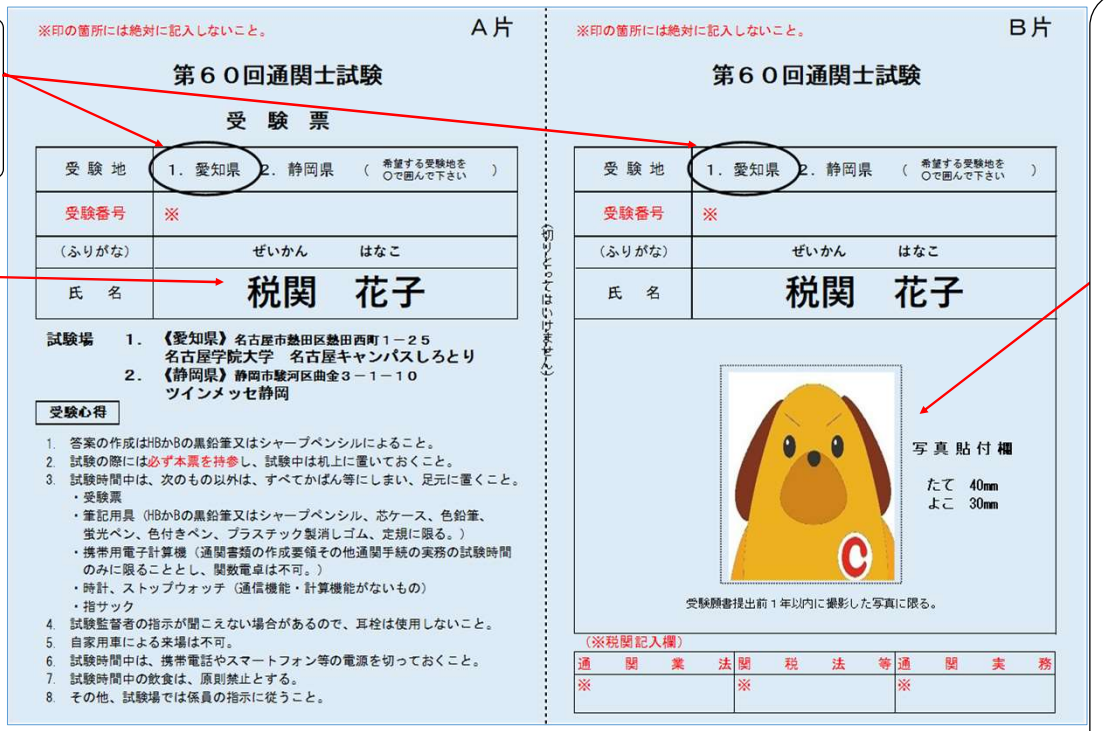
②氏名の記載

・Ａ片、Ｂ片ともに受験願書の「氏名」欄と同一の氏名を丁寧に記入してください。

・ふりがなの記入漏れにご注意ください。

④送付先の記載

・本受験票の送付先（郵便番号、住所、名前）を記入してください。



※印の箇所には絶対に記入しないこと。　Ａ片

第６０回通関士試験

受　験　票

受験地	1．愛知県　2．静岡県　（希望する受験地を〇で囲んで下さい）
受験番号	※
（ふりがな）	ぜいかん　はなこ
氏　名	税関　花子

試験場　1．《愛知県》名古屋市熱田区熱田西町１－２５ 名古屋学院大学　名古屋キャンパスしろとり
2．《静岡県》静岡市駿河区曲金３－１－１０ ツインメッセ静岡

受験心得

1. 答案の作成はHBかBの黒鉛筆又はシャープペンシルによること。
2. 試験の際には必ず本票を持参し、試験中は机上に置いておくこと。
3. 試験時間中は、次のもの以外は、すべてかばん等にしまい、足元に置くこと。
・受験票
・筆記用具（HBかBの黒鉛筆又はシャープペンシル、芯ケース、色鉛筆、蛍光ペン、色付きペン、プラスチック製消しゴム、定規に限る。）
・携帯用電子計算機（通関書類の作成要領その他通関手続の実務の試験時間のみに限ることとし、関数電卓は不可。）
・時計、ストップウォッチ（通信機能・計算機能がないもの）
・指サック
4. 試験監督者の指示が聞こえない場合があるので、耳栓は使用しないこと。
5. 自家用車による来場は不可。
6. 試験時間中は、携帯電話やスマートフォン等の電源を切っておくこと。
7. 試験時間中の飲食は、原則禁止とする。
8. その他、試験場では係員の指示に従うこと。

（切り取らないでください）

※印の箇所には絶対に記入しないこと。　Ｂ片

第６０回通関士試験

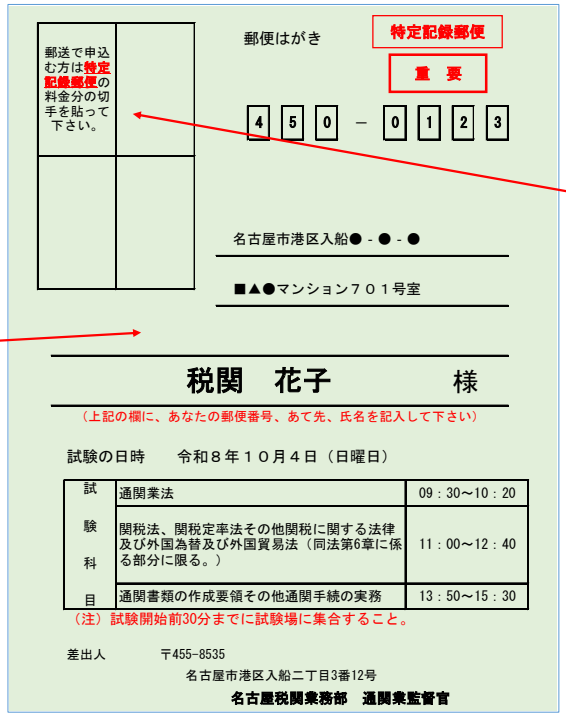
受験地	1．愛知県　2．静岡県　（希望する受験地を〇で囲んで下さい）
受験番号	※
（ふりがな）	ぜいかん　はなこ
氏　名	税関　花子

写真貼付欄　たて 40mm　よこ 30mm

受験願書提出前１年以内に撮影した写真に限る。

（※税関記入欄）

通関業法	関税法等	通関実務
※	※	※



郵送で申込む方は特定記録郵便の料金分の切手を貼って下さい。

郵便はがき　特定記録郵便　重　要

4 5 0 － 0 1 2 3

名古屋市港区入船●－●－●

■▲●マンション７０１号室

税関　花子　様

（上記の欄に、あなたの郵便番号、あて先、氏名を記入して下さい）

試験の日時　令和８年１０月４日（日曜日）

試験科目	通関業法	09：30～10：20
	関税法、関税定率法その他関税に関する法律及び外国為替及び外国貿易法（同法第6章に係る部分に限る。）	11：00～12：40
	通関書類の作成要領その他通関手続の実務	13：50～15：30

（注）試験開始前30分までに試験場に集合すること。

差出人　〒455-8535
名古屋市港区入船二丁目3番12号
名古屋税関業務部　通関業監督官

③写真の貼り付け

＜ご準備いただく写真＞

・無背景
・無帽
・正面を向いた上半身
・受験願書提出前１年以内に撮影
・大きさ縦４ｃｍ×横３ｃｍ
・カラー、白黒のいずれも使用可
・スピード写真は使用可

（注）以下は使用不可

・不鮮明な写真
・スナップ写真
・ポラロイド写真等の後日、変色のおそれのある写真
・コピー用紙に印刷した写真

＜写真の貼り付け＞

・写真の裏面に氏名を記入してください。
・枠内に沿って剥がれないようにのり等で貼り付けてください。

⑤切手の貼り付け

・受験受付窓口にて受験番号を採番後、受験票（Ａ片）を受験受付窓口又は郵送にてお渡しします。出願方法によっては切手が必要になりますのでご確認ください。

＜切手の貼り付けが必要な方＞

・全科目受験の方及び科目免除受験の方で試験科目の一部免除通知書の写しをお持ちの方で、郵送にて出願し、受験票（Ａ片）を受け取られる方
・**２９５円分（普通郵便８５円＋特定記録２１０円）の郵便切手**を貼ってください。（注）
・郵便切手の額に不足があった場合、発送処理ができません。不足分の郵便切手を別途送付していただくこととなりますので必ずご確認ください。
・切手と収入印紙とを間違えないよう注意願います。

＜切手の貼付けが不要な方＞

・全科目受験の方及び科目免除受験の方で試験科目の一部免除通知書の写しをお持ちの方で、受験受付窓口へ直接出願し、受験票（Ａ片）を受け取られる方
・初めて試験科目の一部免除を受けようとする方
（返信用封筒に、免除通知書とともに受験票（Ａ片）を返送します。）